

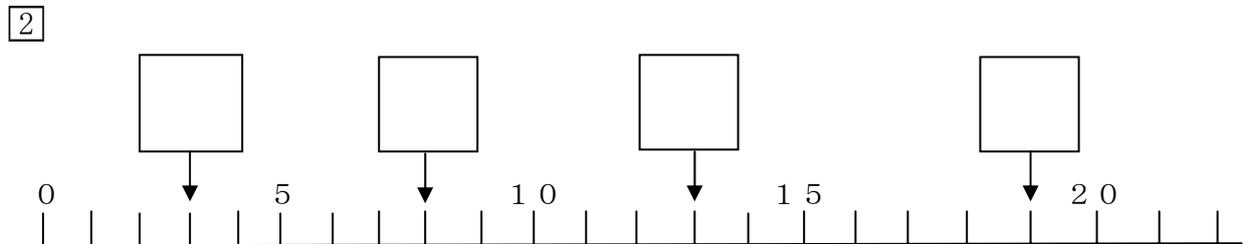
評価問題例

□のなかに すうじを かきましょう。

①

㊸ 13 — 14 — □ — 16 — 17 — □

㊹ 17 — 16 — □ — 14 — □ — 12



評価問題のポイント

①について

- ・ ㊸㊹に分かれ、数の順序性、数の系列の理解を評価する。
 - ・ ㊹は、右に行くにつれて数が小さくなっていることに着目できるようにする。
- ※学習場面においては、具体的な生活場面を設定することで、数の順序性を意識しながら問題を解くことができるようにしたい。

②について

- ・ 数直線上の数を読んだり表したりできるかを評価する。
 - ・ 目盛りが0から始まっていることに着目させる。
 - ・ 余裕があれば、全ての目盛りに数を当てはめさせ、数直線や、数の系列の理解が十分達成できているかどうかを評価する。
- ※各自の考え（気が付いたこと）を言葉や図で表現する活動を取り入れ、交流の仕方を工夫（ペア学習など）するなどして、自分の考えを友達に伝える力を伸ばしていきたい。